

バリアフリー教室 in 東京家政大学

東京運輸支局では令和3年6月22日（火）、7月13日（火）に、東京家政大学教育福祉学科で学ばれている学生を対象としたバリアフリー教室を開催しました。当日は、国際興業株式会社のご協力によるノンステップバスでの車いすを使用した乗降体験や、視覚障がい者擬似体験・介助体験等を行いました。

〔開催概要〕

- 日 時：令和3年6月22日（火）、7月13日（火） 両日とも15：20～17：20
- 場 所：東京家政大学
- 参加者：教育福祉学科学生 6月：20名、7月：18名
- 主 催：東京運輸支局
- 協 力：国際興業株式会社、自立生活センター・北

〔プログラム〕

- オリエンテーション
 - ・車いすの操作方法の説明等
- 体験学習
 - ・車いす体験（走行体験等）
 - ・車いす利用体験（ノンステップバスの乗降体験等）
 - ・視覚障がい者擬似体験、介助体験



ノンステップバス乗降の体験風景

参加者の感想

- ・ 介助する側とされる側どちらも体験し、声のかけあいや信頼の大切さを実感した。
- ・ バスの車いす乗降の介助が難しかった。スムーズにできる運転手の方に感動した。
- ・ 日常生活には様々なバリアがあることを改めて感じた。
- ・ 車いすで大学構内をまわり、実は大きな障壁があることがわかり驚いた。
- ・ 当事者の意見も伺うことができ、介助する際にはどのようなことを考慮するべきか学ぶことができた。
- ・ 日常にあるバリアフリーの工夫に気付くことができた。

体験風景



車いす体験

視覚障がい者擬似体験